

テーマ:「地域リーダーの育成」

追加資料1-1

対象事業名:地域づくりコーディネーター養成講座

単位:円、人、才

	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
事業費内訳	○委託料(円)	500,000	○委託料(円)	500,000	○委託料(円)	500,000
	講師料(交通費含)	421,582	講師料(交通費含)	316,330	講師料(交通費含)	488,028
	会議費	1,958	会議費	8,530	会議費	5,395
	消耗品費	59,135	消耗品費	175,140	消耗品費	1,417
	施設借用料	17,325			現地視察経費	5,160
参加者の構成	○受講者数(人)	47	○受講者数(人)	14	○受講者数(人)	16
	(うち修了者)	(41)	(うち修了者)	(13)	(うち修了者)	(12)
	男性	25	男性	10	男性	12
	女性	22	女性	4	女性	4
	○年齢構成		○年齢構成		○年齢構成	
	20~30代	4	20~30代	4	20~30代	0
	40~50代	17	40~50代	3	40~50代	8
	60代以上	26	60代以上	5	60代以上	8
	平均年齢(才)	55	平均年齢(才)	54	平均年齢(才)	61
	最年長	76	最年長	75	最年長	73
	最年少	30	最年少	26	最年少	42
	○居住地(人)		○居住地(人)		○居住地(人)	
	上田地域	32	上田地域	8	上田地域	10
	丸子地域	10	丸子地域	4	丸子地域	4
真田地域	1	真田地域	1	真田地域	1	
武石地域	2	武石地域	1	武石地域	0	
市外	2	市外	0	市外	1	
受講生の意見(改善すべき点)	<p>①カリキュラムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明をきちんとし、スタートとゴールを明確にすべき。</li> <li>・企画の意図を明確にし、それに沿ったカリキュラムを組むべき。</li> <li>・ファシリテーションやコミュニケーションのためのスキルを学ぶ内容にすべき。</li> <li>・コーディネーター、リーダーとはどんな役割があるか具体的に明示すべき。</li> <li>・全体での議論や意見交換の時間を増やすべき。</li> <li>・講義形式でぐいぐい進めるべき。</li> <li>・支援金を取るための勉強はやめるべき。</li> <li>・学習してきたことが生かせる発表会にすべき。</li> </ul> <p>②講師について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料をきちんと用意すべき(資料を配布しない講師もいた。)</li> </ul> <p>③グループワークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者全員がグループ発表に積極的に関わるよう仕掛けるべき。</li> <li>・グループは適正な人数に分けるべき。</li> <li>・ワークショップの時間を多くとるべき。</li> <li>・志が同じ人と分けるべき。</li> </ul> <p>④講座後について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座修了後の経験が活かせる仕組みを整えるべき。</li> <li>・今後の活動にどう生かせるか疑問。</li> </ul>		<p>①カリキュラムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力アップ応援事業のことをもっと詳しく紹介すべき。</li> <li>・失敗事例も挙げるべき。</li> <li>・系統的に事例紹介をすべき。</li> <li>講師とのやり取りする時間を増やすべき。</li> <li>・NPO設立手順などを紹介すべき。</li> <li>・上田市の事例をもっと紹介すべき。</li> <li>・フィールドワークを取り入れるべき。</li> <li>・実際にコーディネートした人の話をけるとよい。</li> <li>・コミュニティビジネスなど地域に収益がもたらされる実践的な内容を加えるべき。</li> </ul> <p>②グループワークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの一人ひとりに役割を持たせるべき。</li> <li>・早目にグループ分けをし、目的を明確にすべき。</li> <li>・グループ発表は、時間の制約があり、案が深まらないのですべきでない。</li> </ul> <p>③講座後について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座後も修了生に何らかの働きかけをすべき。</li> </ul>		<p>①カリキュラムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで意識していなかったことに気付かされた。</li> <li>・「右脳・左脳ロジック」の考え方がようになった。</li> <li>・全体を通して、一つの題でなく、1回1回結論を出して多くの問題を考える機会が多い方がよかった。</li> </ul> <p>②日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会役員を担っていると、平日昼は市の会議又は自治会の行事、土日は自治会の行事があり、なかなか参加できない。</li> </ul> <p>③事務局について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席した講義について、その都度内容を教えてほしい。</li> </ul>	